

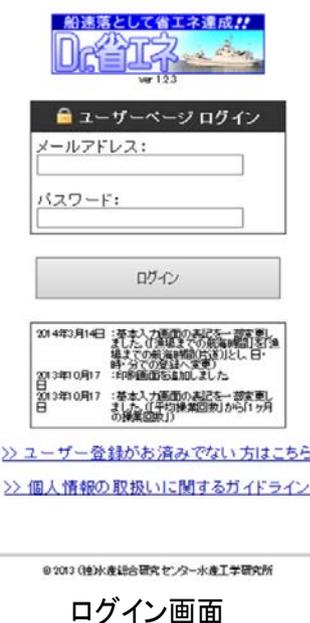
# 漁船のデータをスマホに入力，減速による省エネ効果がわかる『Dr.省エネ』

漁業生産工学部

## 研究の背景・目的

燃料価格の高止まりを受け漁業現場では、「減速航行」が行われています。そこで、使用している漁船の情報を入力すれば、減速による【大凡の省エネルギー効果】が推定できる簡易的な推定法「Dr.省エネ」を開発しました。

## 「Dr.省エネ」利用方法



基本入力情報

船名

- 漁業種類(プルダウン方式により、20トン未満・底曳網・まぐろ船・かつお船・旋網船・旋網運搬船の中からいずれかを選択)
- 総トン数GT
- 船の長さm(L<sub>R</sub>:登録長さ)
- 船の深さm(D登録深さ)
- 通常平均航海速力kt
- 平均航海速力時の回転数rpm
- 漁場までの航海時間(片道)日・時間・分
- 主機関馬力kW or HP or PS(実馬力)
- 主機関回転数rpm(定格主機関回転数)
- 使用燃料の種類 軽油 or A重油
- 燃料油価格 円/L
- 1ヶ月の操業回数
- 可変ピッチプロペラの有無 有り or 無し



結果表示画面

## 現場の声(「Dr.省エネ」を利用して……)

- 燃料費を削減するためにこれから2ノット下げて航行しようと思う。
- 実際に数字で見せられると、省エネが自分の経営にすごく影響があることがわかった。  
(長崎での漁業講座でのご意見)

漁船漁業の省エネルギー化に向けた啓発活動に有効に活用されています。現在、6漁業種類(20トン未満・底曳網、カツオ漁船、マグロ漁船、まき網運搬船、まき網本船)の提供となっており、今後、推定できる漁業種類を増やしていく予定です。

(漁業生産工学部: 溝口弘泰・松田秋彦・長谷川勝男)